

鏡野町～映画制作日記～

日本・スペイン・シンガポール国際共同制作長編映画

カオルの葬式

【英語正式タイトル】 *Performing KAORU's funeral*

鏡野町の 撮影地いろいろ

鏡野町はご存じのとおり、縦に長い町ですよね。宝樹寺以外にも撮影地はありますので、少しだけお話しします！

葬儀の風習

今作では、一人の女性の葬儀を描くにあたり、現存する風習を現代に生きる人々と共に描きます。大きくは講組という地域文化、立飯（たちは）、葬列などです。細かいところまではぜひ完成した作品でお楽しみください！

今月も監督です



四季色とりどりの鏡野町で撮影する！ 監督・脚本・プロデューサー：湯浅典子

本映画は、映画のおおよそ7割の部分を岡山県内で撮影します。（その他は茨城県と東京都です）その岡山県内の撮影分量の中でも8割に当たるおおよそをこちら鏡野町で撮影させていただくわけですが、前回までは、宝樹寺さんのお話をさせて頂きましたので、今回は宝樹寺さん以外の撮影地について少しお話ししたいと思います。

さて、鏡野町産業観光課さんなどいろいろな方のお力添えをいただき、何カ月にもわたり撮影地を細かく取材させて頂いたり、実際に伺ったりを繰り返しながら、すべての撮影地を決定しています。1年半にも及ぶ順延の中で、春、夏、秋、冬とすべての季節を見ることができました。その中で、朝、昼、夜とこの町に流れる時間をより色彩豊かに描くには？と思いをさまざまに馳せながら、撮影地候補を巡ったのは昨日のこともありますが、奥津温泉や苦田ダムの夕方から夜の時間の美しさには、何度訪れても見とれるほどです。

スペインからの撮影スタッフと日本の美術スタッフなど様々なプロフェッショナルなチームで撮影に望む予定ですし、これから準備のために頻繁に鏡野町に伺います。どうぞお声がけくださいね。引き続き、どうぞよろしくお願いたします。

さて3回連載させて頂いた私の回はここまでで、次回号はチーフプロデューサーで製作総指揮のシモエダミカさんです。来月にはきっと素敵なお知らせもできそうです！ お楽しみに！！



お問い合わせ先

健康の町かがみのプロモーション本部 担当：小谷 電話(0868)52-9100